



2021年度・第1回

Forest Style ラボ

公民連携で拓く、「森林総合利用施設」等の魅力化
- 民間活力を活かした施設改修・増設やプログラム開発 -

森林空間を多様な分野で活用する「森林サービス産業」が提唱される中、全国で新たな森林空間利用の取組が芽生えています。また、1980～90年代に全国各地で整備されてきた、森林公園・市民の森・キャンプ場等の「森林総合利用施設」は、多くが施設の老朽化に直面する中で、新たに公民連携で施設の改修・増設やプログラム開発を行うケースが増えています。特に、都市公園等においては「公募設置管理制度(Park-PFI)」、「都市公園リノベーション協定制度」等の新たな制度が創設され、また国立公園においても協働型管理が進み、民間活力を活かした公園の魅力化の機運も高まっています。

そこで、公民連携による公園施設等の改修・増設やプログラム開発が可能な制度等の紹介を踏まえて、公民連携の先進事例発表・ディスカッションを通して、「森林総合利用施設」等の魅力化の取組を促進するため、「Forest Style ラボ」を開催します。

2021.
11.22 MON
13:30 - 17:15



会場 **zoom**

※原則、1人1台のPC等でご参加ください

定員 **100名**

費用 **無料**

対象 「森林サービス産業」推進地域・パートナー
「Forest Style ネットワーク」会員
※申請中/申請予定の組織を含む

13:30 開会挨拶

13:35 基調報告

『公民連携による「森林総合利用施設」等の魅力化の可能性』
土屋 俊幸 (東京農工大学 名誉教授)

14:15 自治体事例発表

群馬県 環境森林部/ 静岡県西部農林事務所・静岡県立森林公園森の家
埼玉県北本市/ 群馬県桐生市 黒保根支所

15:30 企業事例発表

原 征史 (大和リース株式会社 東京本店 規格建築第一営業所 営業三課 課長)
丹埜 倫 (株式会社R.project 代表取締役)
後藤 健市 (株式会社スノーピーク 取締役、
株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング 代表取締役会長)
森 和成 (株式会社プロジェクトアドベンチャージャパン 取締役)

16:30 ディスカッション

『公民連携による「森林総合利用施設」等の新たな活用の可能性』

17:15 閉会

↳

17:45 グループ相談会 ※参加希望者のみ

基調報告

『公民連携による「森林総合利用施設」等の魅力化の可能性』

～国有林「レクリエーションの森管理運営協議会」等、国立公園「総合型協議会」、都市公園「Park-PFI」「リノベーション協定制度」等を参考に～



土屋 俊幸 Toshiyuki Tsuchiya

東京農工大学 名誉教授

(一財) 林業経済研究所所長、(公財) 日本自然保護協会執行理事。1985年、当時の農林水産省林業試験場(現在の森林総合研究所)北海道支場に研究員として入り、岩手大学農学部を経て、2020年まで東京農工大学農学部。専門は林政学。市民・住民参加による自然資源管理、持続的な観光レクリエーション、自然公園管理のあり方などについて、現場にお邪魔しながら考えている。現在、農林水産省林政審議会会長。

企業登壇者



原 征史 Seiji Hara

大和リース株式会社
東京本店 規格建築第一営業所 営業三課
課長

2007年大和リース株式会社入社。2017年東洋大学大学院在学中、『所有権移転による社会資本の効率性最大化に関する研究』にて、学生研究奨励賞を受賞。公共施設マネジメントや公的不動産の利活用を専門分野とし、地域の実情に応じたオーダーメイドのPPP事業の実施手順・仕組みづくりを得意とする。2020年より、東京農業大学客員研究員。国土交通省PPPサポーター。



丹埜 倫 Ron Tanno

株式会社R.project
代表取締役

慶應義塾大学法学部卒。卒業後はドイツ証券東京支店等に勤務し、日本株トレーダーとして活躍する傍ら、スカッシュの日本代表として世界選手権に出場。2006年に金融業界を離れ、株式会社R.projectを設立。中学校時代に通った千葉県銚南町の保田臨海学校を、人気宿施設「サンセットブリーズ保田」として再生。現在は14の宿泊施設を運営。The Montessori School of Tokyo株式会社代表取締役、株式会社Recamp代表取締役、株式会社ヨギー取締役。



後藤 健市 Kenichi Goto

株式会社スノーピーク 取締役/株式会社
スノーピーク地方創生コンサルティング
代表取締役会長

大学留学中(米国)にセールスプロモーションを手掛け、その後ベンチャー会社にチーフディレクターとして参加。家電メーカー草創期のパソコン・ワープロのSPを担当。1986年に地元・帯広に戻り、福祉から教育、飲食分野も含め幅広いフィールドでまちづくり活動に関わる。現場での経験と人脈を活かし、地方創生の新たなアイデアを実現するための会社等の設立、場所の価値を生かした企画と実践などに取り組む。



森 和成 Kazunari Mori

株式会社プロジェクトアドベンチャージャパン
取締役

青山学院大学卒業。卒業後、国内独立系のコンサルティングファームにて、コンサルティングセールス部門の営業責任者を歴任。その後、アクセンチュア(株)にて、コンサルティング業務を経て、同社ディレクターに就任。2005年、(株)アールギア・グループを設立。現在は、人・組織における「関係性開発」を軸に、コンサルティング、研修トレーナーとして活躍する傍ら、(株)フリー・エージェント・ネットワーク等の設立など、『コラボレーション創出』をコアとした人・組織の可能性を切り拓くことをミッションに活動。

お申し込み方法

下記のURL、もしくはQRコードからお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe-QyLtlWLD9-6U_2b9gE9lvG0LxNyArQN9QzJ9OJKIHK0AyQ/viewform



※フォームが開けない場合は、E-mail で以下をご連絡ください。
①氏名、②所属組織・部署・役職、③住所、④TEL、⑤E-mail、⑥「Forest Style ネットワーク」登録状況(登録済・登録予定)⑦備考(ご質問・ご要望等)

ファシリテーター

平野 悠一郎 Hirano Yuichiro

森林総合研究所関西支所主任研究員。博士(学術)。
海外・日本における森林の多面的な利用と調整について研究。

お問い合わせ先

(公社) 国土緑化推進機構(担当:政策企画部 矢島)
E-mail: foreststyle@green.or.jp
(株) さとゆめ(担当:木俣)
E-mail: kimata@satoyume.com



主催

Forest Style ネットワーク / 公益社団法人 国土緑化推進機構

申し込み締切

2021.11.18 (木)

※定員になり次第、締め切りますので、お早めにお申し込み下さい。